

自民党公認

人づくり革命
自民党
WE ARE JAPAN

橋本がく



明日へのチャレンジ。
前進！



<https://ga9.jp>

橋本がくプロフィール

生年月日 昭和49年2月5日

座右の銘 「義を見てせざるは 勇無きなり」「自我作古」

趣味 剣道、水泳、野球、山歩き

略歴

平成4年3月 関西学院岡山高等学校 卒業
平成10年3月 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 修了
平成10年4月 株式会社三菱総合研究所 入社
平成17年9月 衆議院議員 当選(一期目)
平成24年12月 衆議院議員 当選(二期目)
平成26年9月4日 厚生労働大臣政務官就任
平成26年12月 衆議院議員 当選(三期目)
平成27年10月23日 自由民主党 外交部会長 就任
平成28年8月5日 厚生労働副大臣 就任

現職

自由民主党
政務調査会 厚生労働部会長(平成29年8月22日～現在)
自由民主党
岡山県連会長(平成27年6月7日～現在)
自由民主党
岡山県第四選挙区支部 支部長



橋本がく選挙事務所

〒710-0842 倉敷市吉岡552 TEL.086-422-8410 FAX.086-425-1823

[頒布責任者] 矢吹 彰康 倉敷市吉岡 552 [印刷者] 株式会社クラビズ 倉敷市五日市 70-1

橋本がくのチャレンジ

～この国を、守り抜く。～

みんなで支えあう社会保障・人づくりへのチャレンジ。前進！

- 住み慣れた地域でその人らしい老後を過ごすことができる地域包括ケアの実現
- データヘルスにもとづく予防医療への転換
- それぞれの職種が専門性を生かしながら連携して取り組む、チーム医療の推進
- 「子育て安心プラン」前倒しによる待機児童の解消
- 子どもたちの教育に更なる投資と改革を行う人づくり革命
- 消費税の2%増分などを含む財源確保を議論

誰もが住みよい 国土・地域・仕事づくりへのチャレンジ。前進！

- 育児や介護、病気など様々な事情と仕事とが両立できる働き方改革の推進
- 中小企業・小規模事業者の「稼ぐ力」を応援する生産性革命
- 水島港の航路浚渫など、地域の産業を支えるインフラの整備
- 国道2号線高梁川橋梁拡幅、倉敷駅連続立体交差等、中核都市にふさわしい倉敷・早島の機能充実
- 高梁川流域自治体連携などの自治体連携による地域活性化の支援
- 東京一極集中を是正する「まち・ひと・しごと」地方創生の継続
- 高梁川・小田川合流点や倉敷川・六間川の改修促進、高潮対策など、防災・減災の一層の取り組み

切実な事情を抱えた方々に 温かい社会づくりへのチャレンジ。前進！

- 縦割りを排した包括的な福祉支援を行う、地域共生社会の実現
- 多様な性的指向・性同一性に関する理解の増進
- 妊娠から子育てまで一貫した支援を行う日本型ネウボラの拡大
- 死因究明体制の強化とAi(死亡時画像診断)の推進
- 自殺対策のさらなる推進

子どもや孫に誇れる日本を残すチャレンジ。前進！

- 自衛隊の明記、参議院の在り方、緊急事態条項など、国民的議論に基づく憲法改正
- 北朝鮮核・ミサイル問題、そして拉致問題の外交による解決取り組み
- 地球儀を俯瞰する外交のさらなる展開
- ムダ撲滅のたゆまぬ実施

日本の明日のために、
子どもたちの未来のために、全力を尽くします。
あなたの力を貸してください。

橋本
岳

